

記者資料提供：平成 29 年 11 月 6 日（月曜）

しあわせの村指定管理者 しあわせの村運営共同事業体 代表者

公益財団法人 こうべ市民福祉振興協会 経営企画課 山本、佃

TEL (078) 743-8193 FAX (078) 743-8180

E-mail : kouhou@shiawasenomura.org

## 障がい者施設製品・魅力アップ事業 しあわせの村×神戸芸術工科大学 しあわせの村共同アート制作による新アイテムが生まれました！

しあわせの村共同アート制作は、障がい者の描いた原画の個性が活かされるよう、専門家が魅力向上のためのデザイン監修を行い、多くの皆様に触れていただけるよう、しあわせの村宿泊者へプレゼントや村内販売するなど広く周知し、障がい者の自立と社会参加を促進し、しあわせの村の理念である「共に生きる社会の実現」を目指すことを目的にしています。村内の障がい者施設、神戸芸術工科大学及び（公財）こうべ市民福祉振興協会の三者で連携し、開発に取り組んだ、新たな製品をご紹介します。

（参考：こうべ市民福祉振興協会と神戸芸術工科大学は、平成 27 年 7 月 16 日に連携協定を調印しています）

### 1. 共同アート制作メンバー

(1) デザイン監修：神戸芸術工科大学ファッションデザイン学科

見寺貞子 教授、吉田尚美 准教授

菊池園 実習助手、丹羽真由美 実習助手、町田奈実 実習助手、宮谷直子 実習助手、学生 4 名

(2) アート原画及びアイテム製作：

（社福）神戸 明輪会 ワークホーム明友、（社福）新緑福祉会 ワークホーム緑友

（社福）新緑福祉会 グリーンホーム平成、（社福）神戸聖隷福祉事業団 神戸明生園

(3) コーディネート：（公財）こうべ市民福祉振興協会

### 2. これまでの経緯

(1) 平成 29 年 3 月 6 日（月曜）施設利用者によるアート作品を描くワークショップの開催

参加者 28 名（施設利用者及び支援員 16 名、大学関係者・学生等 10 名、当協会 2 名）

(2) ワークショップ以降、デザインや新アイテムの選定をする会議等を開催



### 3. 製品内容

村内障がい者施設利用者が、村内を走るバスや花、動物、直売所の野菜、お客様の笑顔などを描いた原画をモチーフにしてデザインしました。

(1) オリジナルばんそうこう（5枚1セット）

しあわせの村宿泊プラン利用者へのプレゼント

や本館・宿泊館1階カフェスマイルはっぴねす

「はっぴねすコーナー」で1セット 108 円で販売します。

(2) オリジナルプリント生地を使った手工芸品

ばねぐちポーチ（700 円）、ティッシュケース（150 円）

きんちゃく袋（小 300 円、大 500 円）、お弁当袋（600 円）等

をしあわせの村本館・宿泊館1階カフェスマイルはっぴねす

「はっぴねすコーナー」で販売します。

